日・ケニア共同声明（骨子）

2016年8月28日

二国間関係

●二国間関係の一層の強化にコミット。活発な要人往来を歓迎。
●普遍的価値を共有（民主主義、法の支配、自由な市場等）。
●オルカリア地熱発電とモンバサ開発を支援。モンバサ開発については覚書に基づく経済特区の開発に合意。質の高いインフラ整備を促進。
●貿易・投資の促進。投資協定の署名を歓迎。　等

国際場裡における協力

●常任・非常任の双方の拡大を含む安保理改革の迅速な進展で一致。協力を拡大する。関係グループ間の対話を継続することの重要性を認識。
●総理から、平和安全法制・積極的平和主義につき説明。ケニヤッタ大統領は、日本の新たな安保政策を歓迎し、日本の取組を評価した。
●総理から東シナ海・南シナ海についての日本の立場を説明。ケニヤッタ大統領は海洋安全保障についての日本の立場を尊重。国連海洋法条約・国際法に基づく海洋秩序や、航行及び上空飛行の自由、紛争の平和的解決の重要性を確認。
●安倍総理から特に朝鮮半島での緊張の高まりと、拉致、核、ミサイルを含む懸念を解決するための日本の取組を説明。ケニヤッタ大統領は総理の努力を支持。安保理決議第2270号の完全な履行の必要性を強調。また、北朝鮮が安保理決議を遵守すること等を求める。　等